

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	定期的に人格の尊重とプライバシーの確保について研修を行っているが職員によって理解度に差があり言葉掛けが適した言葉掛けが出来ない事が散見される。都度話し合いを行い直後は良くなるがそれが長続きせず元に戻ってしまう。	人格の尊重とプライバシーの確保が介護の基本的な事と言う事を職員全員が共通認識を持ち日々実践出来るようになる。	年一回の研修だけではなく定期的に話し合いをする場を設ける。外部研修にも積極的に参加しフィードバックし職員で共通認識を持てるようにする。	6か月
2	48	出来る事があれば都度声掛けし手伝って頂けるようにしているが手伝って頂く利用者様が限られた同じ人に限られている。また利用者様が役割と認識し生きがいを感じられていない方も散見される。	利用者様の出来る事をしっかり職員全員で理解し共通認識のもと役割を持って生きがいを感じられる生活を送る事が出来るようになる。	利用者様の出来る事、出来ない事をしっかりアセスメントし施設の現状で何が出来るのか職員で話し合いを行い利用者様が積極的に関わられるような施設づくりをする。	6か月
3	26	ケアマネージャーが本人、家族、職員に対し利用者様の現状についてや意向、問題点等アセスメントして介護計画を作っているが職員によってケアマネジメントについての認識・理解度に差がある。	職員全員で利用者様一人一人に対しアセスメント・介護計画書・モニタリングを出来るようになり利用者様一人一人が有する能力を活かし生きがいを持った生活を送る事が出来るようになる。	ケアマネージャーが中心となりケアマネジメントに対する研修を行い理解を深め職員全員で話し合いの場を持ちながら利用者様一人一人が有する能力を活かし生きがいを持った生活を送れるようなケアプランを作成する。	12か月
4	13	定期的に内部研修は行っているが外部研修に参加しているのは一部の限られた職員しか行っていない為職員により介護に対する知識や力量に差がありスキルアップ出来ない職員も散見される。	職員一人一人がスキルアップし共通認識の元よりよい施設にする事が出来るようになる。	職員の能力にあった研修を行い共通認識を持てるよう定期的に話し合いを行う。日頃から問題点を見つけやすいような環境にしていく。	3か月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。